

日時 11/10(日) 10:00~12:00

会場 東京大学「中島薫一郎記念ホール」

講師 小林 哲也 先生

JVCOG(一般社団法人日本獣医がん臨床研究グループ)代表理事
日本小動物がんセンター センター長

廉澤 剛 先生

JVCOG(一般社団法人日本獣医がん臨床研究グループ)理事
酪農学園大学

参加費 5,000円(税込) オリジナルピンバッジを差し上げます。
※キャットリボン運動の活動資金として寄付されます。

お申込み方法 右記QRコードを読み取り、応募
フォームからお申込みください。

<https://forms.gle/8duVr5zd2NChp3FXA>



講演内容 猫の乳腺癌 ベーシックレクチャー

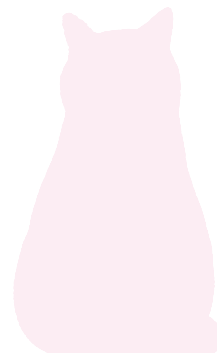
猫の3大悪性腫瘍のひとつである乳腺癌。猫の乳腺部に発生した腫瘍の約80%が乳腺癌であることはよく知られていますが、初診時のリンパ節転移率が20~40%にも及ぶことは、あまり知られていません。また、腫瘍の大きさが重要な予後因子であることも有名ですが、小さくても早期に転移を引き起こし、期待するほど長期生存できない個体も存在します。それらの違いは何か？ ベーシックレクチャーでは猫の乳腺癌の疫学や診断法に加え、治療に影響を与える予後因子を深く読み込んでいきます。また、猫の乳腺癌に対し化学療法の効果はどの程度明らかになっているのか、そして、化学療法の適用ガイドラインについても解説します。



Cat Ribbon
CHARITY LECTURE

キ
ャ
ッ
ト
リ
ボ
ン
運
動
チ
ャ
リ
テ
ィ
レ
ク
チ
ャ
ー

乳がん
で苦しむ猫を
ゼロにする。



主催



一般社団法人
日本獣医がん臨床研究グループ
Japan Veterinary Co-operative Oncology Group

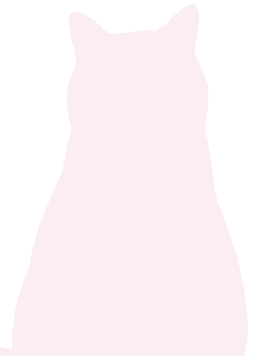
協賛

ゾエティス・ジャパン株式会社 / 株式会社 V and P



Cat Ribbon

「キャットリボン運動」に参加しませんか。



獣医師とご家族が連携すれば、
もっとたくさんの命を救うことができます。

猫の高齢化に伴って、発生リスクが増加傾向にある悪性腫瘍。猫の乳がんは、中でも早期発見・早期治療が特に求められる病気ですが、まだまだ一般への認知は低いのが現状です。JVCOG(一般社団法人日本獣医がん臨床研究グループ)は、猫の乳がんに関する正しい知識を広く普及し、乳がんで苦しむ猫をゼロにすることを目的とした「キャットリボン運動」を設立しました。より多くの命を救うため、獣医師とご家族が一丸となって取り組める活動へ。皆さまのご支援が希望となります。



「キャットリボン運動」3つの活動

ご家族に向けて

「キャットリボン運動」のウェブサイトや啓発資材を通して猫の乳がんに関する正しい知識を発信します。

- ▶ 腫瘍が2cm以下での来院の促進
- ▶ 自宅でのセルフチェックの勧め など

獣医師に向けて

猫の乳がんの標準的治療法を普及します。

- ▶ 全国で学術講演会を実施
- ▶ ウェブサイトに学術コラムを公開 など

JVCOGとして

猫の乳がん治療のエビデンスを強化します。

- ▶ 猫の乳がん治療ガイドラインの策定
- ▶ 猫の乳がんに関する臨床研究の促進

一般向け／獣医師向けセミナー開催なども予定しております。ぜひご参加ください。

主催



一般社団法人
日本獣医がん臨床研究グループ
Japan Veterinary Co-operative Oncology Group

JVCOG(一般社団法人日本獣医がん臨床研究グループ)は、獣医臨床腫瘍学の発展を目指す有志で構成される研究グループです。

- 代表理事 小林哲也
- 理事 辻本元 / 石田卓夫 / 廉澤剛 / 藤田道郎
- HP <http://www.jvcog.jp>

後援団体

- ねこ医学会(JSFM)
- 一般社団法人日本獣医がん学会
- 一般社団法人日本獣医麻酔外科学会

お問い合わせ

キャットリボン運動 事務局(担当:井上)

✉ info@catribbon.jp

詳しくは

キャットリボン 検索

<https://www.catribbon.jp>

